

カワイ ピアノ グレードテスト 課題

※ここに記載されている課題は、2026年4月～2027年3月までのものです。

	6級	5級	4級
【演奏グレード】	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第3番 ニ長調 BWV774」 J.S.バッハ 作曲 2)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第8番 へ長調 BWV779」 J.S.バッハ 作曲 3)『インヴェンションとシンフォニア』より 「インヴェンション 第15番 ロ短調 BWV786」 J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』(カワイ出版)</p> <p>●自由曲 任意のクラシック音楽の作品を1曲演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。また、自作曲は不可とする。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度</p> <p>●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I, II, IV, V(7), VI, I² 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵, dominant7 基本位置・I²のみ。近親調の借用和音を含む。 小 節 数:各8～12小節程度 調 範 囲:#1つ・b1つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』(カワイ出版) 『キーボードトレーニング集B』(カワイ出版)</p>	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第8番 へ長調 BWV794」 J.S.バッハ 作曲 2)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第12番 イ長調 BWV798」 J.S.バッハ 作曲 3)『インヴェンションとシンフォニア』より 「シンフォニア 第13番 イ短調 BWV799」 J.S.バッハ 作曲 ★参考楽譜 『インヴェンションとシンフォニア』(カワイ出版)</p> <p>●自由曲 任意のクラシック音楽の作品を1曲演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。また、自作曲は不可とする。 暗譜で演奏のこと。演奏時間:5分程度</p> <p>●伴奏づけ 1.メロディ&ベース 当日提示されるメロディ、和音記号、冒頭のパターンに基づき、メロディとベースを演奏すること。 和音範囲:I,II,IV,V(7),VI,I²,II¹,II⁷,III,IV¹,IV²,V¹,V²,V¹²,V²¹ 2.コード&ベース 当日提示されるコードネーム、冒頭のパターンに基づき、コードとベースを演奏すること。 コード範囲:major, minor, minor⁻⁵, minor7, diminished7, minor7⁻⁵, dominant7 転回位置を含む。近親調の借用和音、準固有和音を含む。 小 節 数:各12～16小節程度 調 範 囲:#2つ・b2つまでの長調・短調 予見時間:各30秒(音出し不可) ★参考楽譜 『キーボードトレーニング集A』(カワイ出版) 『キーボードトレーニング集B』(カワイ出版)</p>	<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『平均律クラヴィーア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第16番 ト短調 BWV861」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 2)『平均律クラヴィーア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第24番 ロ短調 BWV869」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲 ※リビートは全て省略すること。 3)『平均律クラヴィーア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第3番 嬰ハ長調 BWV872」より 「プレリュード」J.S.バッハ 作曲</p> <p>●自由曲 任意のクラシック音楽の作品を1曲演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。また、自作曲は不可とする。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内</p> <p>●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 借用和音のみ和音記号の提示あり。 小 節 数:12～16小節程度 調 範 囲:へ長調、ト短調、変ホ長調、ホ短調、ト長調、ニ長調 予見時間:1分(音出し可) ★参考図書 『キーボードトレーニング集C』(カワイ出版)</p> <p>●筆記 1.スコアリーディング オーケストラや室内楽のスコアに関する設問に解答すること。 古典派の楽曲を中心とする。 ★参考図書 『はじめてのオーケストラスコア』 野本由紀夫 著(音楽之友社) 2.ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、コードネーム、冒頭のパターンに基づき、内声部、左手部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:8小節程度 和音範囲:4級「和声」に同じ (減七及び増六和音を含む)</p>
	【指導グレード】	<p>●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語/楽語/音程/和音記号/コードネーム/音階) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』(カワイ出版) 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』(カワイ出版) 『音楽の理論』(カワイ出版)</p> <p>●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体と和声を作成すること。 第2転回位置まで。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:#2つ・b2つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習I』 (音楽之友社)p.67まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて)</p> <p>●聴音 単旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、メロディのみを書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:#1つ・b1つまでの長調・短調</p>	<p>●筆記 音楽に関する設問に解答すること。 (音楽用語/楽曲の知識/コードネーム/調判定/移調/楽曲分析) ★参考図書 『音楽用語ハンドブック[改訂版]』(カワイ出版) 『音楽用語ハンドブック[改訂新版]』(カワイ出版) 『音楽の理論』(カワイ出版)</p> <p>●和声 和音記号つき外声課題、バス課題による4声体と和声を作成すること。 小 節 数:8～12小節程度 調 範 囲:#4つ・b4つまでの長調・短調 課題範囲:『和声 理論と実習I』 (音楽之友社)p.79まで ※関連する補遺、公理を含む。 制限時間:60分(「筆記」「和声」あわせて)</p> <p>●聴音 複旋律聴音。2声のピアノ曲を聴き、両声部を書き取ること。 小 節 数:8小節程度 調 範 囲:#2つ・b2つまでの長調・短調</p>

3級	2級	1級
<p>●課題曲 下記より任意の1曲を演奏すること。暗譜で演奏のこと。 1)『平均律クラヴィーア曲集1』より 「プレリュードとフーガ 第11番 へ長調 BWV856」 J.S.バッハ 作曲 2)『平均律クラヴィーア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第19番 イ長調 BWV888」 J.S.バッハ 作曲 3)『平均律クラヴィーア曲集2』より 「プレリュードとフーガ 第24番 ロ短調 BWV893」 J.S.バッハ 作曲</p> <p>●自由曲 任意のクラシック音楽の作品を1曲演奏すること。ただし、J.S.バッハの作品は除く。また、自作曲は不可とする。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:5分以上10分以内</p> <p>●伴奏づけ 当日提示されるメロディに基づき、伴奏をつけて演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 調 範 囲:へ長調、ト短調、変ホ長調、ホ短調、ロ短調、イ長調 予見時間:1分(音出し可)</p>	<p>●オリジナルプログラム プログラムを構成し、演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品(オリジナル作品)を含めること。 また、演奏する曲目についてプログラムノートを作成し、申込時に提出すること。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:20分以上25分以内 (演奏開始～演奏終了) 演奏曲数:自由</p> <p>※プログラム提出後の演奏曲目および演奏曲順の変更は不可。 ※できるだけ原典版を用いること。 ※プログラムの構成力(楽曲の形式・書式への配慮、時代性への配慮、曲順 等々)も審査の対象となる。</p> <p>*プログラムノートについて ※フォーマットは本要項P.42を参照のほか、カワイグレードテストホームページからダウンロードすることもできる。パソコン等を使用できる環境にない場合は、フォーマットに記載されている内容を全て含めたいうえで、手書きなどでの提出も可能。 ※プログラムノートは審査当日、参考資料として審査員に配付するものとする。なお、審査は演奏について行うため、記述内容は審査の対象としない。 ※提出されたプログラムノートは返却しない。</p>	<p>●オリジナルプログラム プログラムを構成し、リサイクル形式で演奏すること。 ただし、J.S.バッハの作品(オリジナル作品)を含めること。 また、演奏する曲目についてプログラムノートを作成し、申込時に提出すること。 暗譜で演奏のこと。 演奏時間:30分以上40分以内 (演奏開始～演奏終了) 演奏曲数:自由</p> <p>※プログラム提出後の演奏曲目および演奏曲順の変更は不可。 ※できるだけ原典版を用いること。 ※プログラムの構成力(楽曲の形式・書式への配慮、時代性への配慮、曲順 等々)も審査の対象となる。</p> <p>*プログラムノートについて ※フォーマットは本要項P.42を参照のほか、カワイグレードテストホームページからダウンロードすることもできる。パソコン等を使用できる環境にない場合は、フォーマットに記載されている内容を全て含めたいうえで、手書きなどでの提出も可能。 ※プログラムノートは審査当日、参考資料として審査員に配付するものとする。なお、審査は演奏について行うため、記述内容は審査の対象としない。 ※提出されたプログラムノートは返却しない。</p>
<p>●楽曲分析 当日提示されるピアノ曲の楽譜に関する設問に解答すること。 ★参考図書 『和声と楽式のアナリーゼ』島岡譲 著(音楽之友社)</p> <p>●ピアノ譜作成 当日提示されるメロディ、和音記号、各所の音型、パターンに基づき、内声部、伴奏部分を書くこと。 キーボード使用不可。 小 節 数:16～32小節程度 制限時間:90分(「楽曲分析」「ピアノ譜作成」あわせて)</p> <p>●初見奏 当日提示される楽曲を、予見の後、演奏すること。 小 節 数:16～20小節程度 予見時間:1分(音出し不可)</p>		

※審査完了の時点で演奏の中止を指示する場合があります。 ※4級以上は2次審査の関係上、録音を行います。(録音物の返却はいたしません)